

指導案1 スマートフォン・タブレット特有の新たなトラブル

▼中学校

1.題材名 事例1-2 スマートフォン・タブレット特有の新たなトラブル

2.指導のねらい 事例1-2 無料アプリの仕組みやトラブル事例を通して、個人情報収集される可能性のあることに気づき、アプリのインストールにはその過程に注意を払い、安全な生活を送ることの大切さを理解することができる。

(1) 事前の指導と生徒の活動

3.学習指導要領との関連性 学級活動(2)ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4.学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

無料アプリの仕組みや使い方について考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<p>1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつきますか」 ・ゲーム、学習アプリを使っています。 ・無料アプリをたくさん使っています。</p> <p>2. 事例を見てグループで考えます。 ①無料のバッテリー節約アプリをインストールした A 君は、どうなるのだろうか。 ・入力した個人情報が、場合によっては悪用され第三者に流出するかもしれない。 ②個人情報が流出したとすると、その個人情報はどうなるのだろうか。 ・いろいろなサイトに悪用されるかも。 ③流出した個人情報は回収できるのだろうか。 ・ネット上に流出したら取り戻せない。 ④どのような影響が考えられるだろうか。 ・迷惑メールが来るかもしれない。 ・お金を請求されるかもしれない。</p> <p>3. なぜ無料アプリをインストールしただけで個人情報が盗まれることがあるのか、考えてみよう。</p> <p>4. 無料アプリを利用する際、どういう問題が起きる可能性があるのか、何を意識する必要があるのか整理してみよう。 (入手先、入力情報、評価、規約等)</p> <p>5. 困った時の対処法も確認しておこう。</p> <p>6. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。</p>	<p>事前の活動を行っておく。無料のアプリをよく利用していることを意識させる。 本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集1の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。 個人情報とはどのようなものか、流出したらどのように利用、拡散する可能性があるのか、具体的なイメージができるよう話し合いしたい。</p> <p>なぜ無料で利用できるのか、無料アプリの仕組みを意識させる。なぜ会員登録時に入力する情報は必要なのか、広告の仕組み、課金の仕組みなども考えたい。 正規の場所からダウンロードした無料アプリは信頼が置けることを付け加える。その場合でも、情報は「盗まれない」が「渡している」ことは意識させたい。情報は渡さないことが良いのではなく、情報を渡さなければ受けられないサービスもある中で、自分はどう行動するのか、判断できる力を育むことが求められる。</p> <p>困った時の対処方法も確認しておく。 ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集（平成26年度版） 1. スマートフォン特有のトラブル 事例1-2 不正アプリのインストールによる意図しない個人情報の流出」を提示する。</p> <p>家庭での話し合いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド（総務省）」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案1 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② これまで、アプリをダウンロードしたことがありますか。

(アプリとは「アプリケーション」の略です。スマートフォンやインターネット接続できる端末にインターネット上からダウンロードして導入することにより、様々な機能を拡張し、カスタマイズできるよう設計されたソフトウェアのことをいいます。)

- 1 はい 2 いいえ

はいと答えた人のみ、下記の質問に答えてください。

③ よく利用するアプリのジャンルを教えてください。(複数回答可)

- 1 ゲーム 2 学習 3 デザイン 4 写真 5 音楽 6 スポーツ
7 ソーシャルネットワーク 8 天気、ニュース 9 健康 10 その他

④ 有料のアプリが多いですか無料のアプリが多いですか

- 1 有料アプリが多い 2 無料アプリが多い

⑤ アプリをダウンロードする時、名前やメールアドレス等を入力したことがありますか。

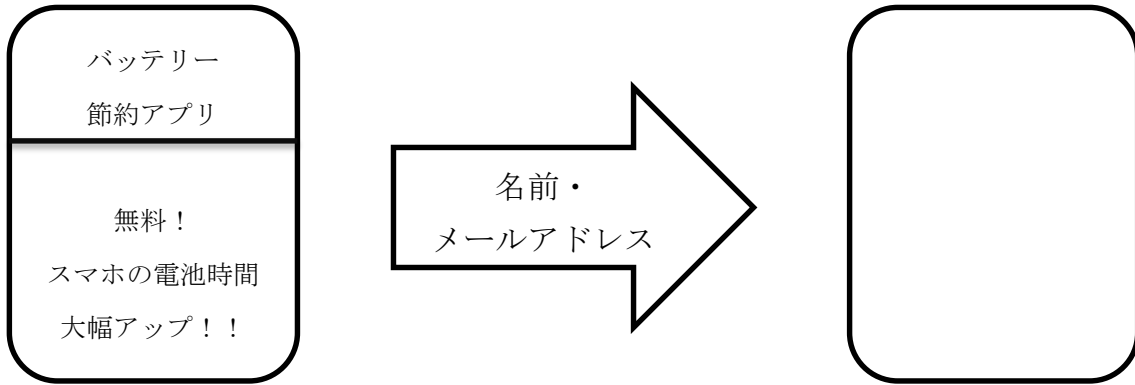
- 1 はい 2 いいえ

⑥ アプリの利用やインストールする時に気をつけていることはありますか。

具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・ インストールした後、A君はどうなったと思いますか？



どうなるのだろう	今後考えられる影響は

2・なぜ無料アプリをインストールしただけで上記のようなことが起きるのだろう。

3・無料アプリを利用する際、どういう問題が起きる可能性があるのか整理してみよう。

4・困った時にはどうすればいいのだろう。

5・家族の人から

指導案2 書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ

1.題材名 事例 2-1 SNS やプロフなどでのいじめ

2.指導のねらい 事例 2-1 インターネットを通じたコミュニケーションの在り方を考えることを通して、よりよいコミュニケーションの在り方に気づき、情報化社会での責任ある行動を考えることができる。

3.学習指導要領との関連性 学級活動（2）オ「望ましい人間関係の確立」

(1) 事前の指導と生徒の活動

4.学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	技術分野の内容と関連付け「ネットの特性」を学ぶ。アンケートを無記名で実施し、集計する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組みようとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

ネットでのコミュニケーションについて考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<p>1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつくですか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINEをよく使っています。 ・電話や手紙を使う人は少ない。 <p>2. 事例を見てグループで考えます。</p> <p>①B君はどう思っただろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪口を書くなんてひどいと思う。 ・友達だと思っていたのに傷つくと思う。 <p>②なぜ発信、投稿した情報は拡散することがあるのだろう。(ネットの特性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単にコピーができるから。 <p>③情報が正しいかどうか確かめるにはどうすればいいだろう。(ネットの特性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人に直接聞いて確かめる。 <p>④発信した情報は削除できるだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理人に削除依頼する。 ・拡散したら取り消せない。 <p>3・ネットでのコミュニケーションを利用する上で、ネットいじめやトラブルに繋がらない使い方について考えを整理してみよう。 (ツールの特性、道具、手段、投稿内容、投稿グループ作成のルール等)</p> <p>4・困った時の対処法も確認しておこう。</p> <p>5・家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。</p>	<p>事前の活動を行っておく。 よく使うコミュニケーション手段の偏りに気づかせる。 本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集2-1の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。 事前の活動で学んだ「ネットの特性」を踏まえ意見を広げていきたい。 なぜ情報は拡散することがあり、回収が困難になるのか。 なぜネットの情報は真偽を確かめることが難しいのか。</p> <p>アンケート結果の「返信で困ったこと」を例に挙げて身近に考えさせたい。 このような事態を防ぐ、なくすにはどうしたらいいのか、意見を深め共有する。</p> <p>困った時の対処方法も確認しておく。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集(平成26年度版) 2.書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ 事例2-1 SNSやブログなどでのいじめ」を提示する。</p> <p>家庭での話合いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド(総務省)」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案2 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② 友人と大切なコミュニケーションをとる時には、どのような手段を使っていますか。よく使う順番に3つ書いてください。

- 1 対面で話す 2 電話 3 手紙 4 メール 5 LINE
- 6 Twitter 7 Message 8 その他(具体的に書いてください)

1番目 () 2番目 () 3番目 ()

③ インターネットを使った交流で気になることはありますか? (複数回答可)

- 1 時間が束縛される 2 やり取りが単純化する 3 友人の気持ちがわかりにくい
- 4 悪口、陰口 5 見えない交流が気になる 6 既読無視 7 メッセージが多すぎる
- 8 特にない

⑤ インターネットを使ったコミュニケーションの利用で、返信に困るような投稿、発信の経験がありますか。具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・① B君はどう思っただろう。

② なぜ発信、投稿した情報は拡散することがあるのだろう。

③ 情報が正しいかどうか確かめるにはどうすればいいのだろう。

④ 発信した情報は削除できるだろうか。削除の方法は？

2・ネットいじめ、トラブルに繋がらない使い方を考えて整理してみよう。

(ツールの特性、道具、手段、対象、投稿内容、投稿グループ作成のルール等)

3・困った時にはどうすればいいのだろう。

5・家族の人から

指導案3 ウィルスの侵入や個人情報の流出

▼中学校

1.題材名 事例3-2 SNSからの個人情報流出による嫌がらせ

2.指導のねらい 事例3-2 インターネットに投稿されている写真からその危険性を考える活動を通して、インターネットでの発信が及ぼす影響を理解するとともに、自分や友人の個人情報を守るためには慎重な投稿が必要であることに気づき、情報社会での責任、責務を果たすことの大切さを理解することができる。

3.学習指導要領との関連性 学級活動(2)ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4.学習展開 (学級活動の例)

(1) 事前の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

インターネット投稿の及ぼす影響について考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつきますか」 ・写真を投稿している人が多い。 ・個人情報を投稿することもある。 2. 事例を見てグループで考えます。 ①個人情報について確認しておこう。 ・名前・住所・電話番号・メールアドレス ・ID・パスワード・顔写真など ②個人情報が流出する可能性がある投稿例を書き出してみよう。 ・名前、学校名を入れて投稿する。 ・写真の位置情報記録。 ・写真の写り込み画像。 ・個人を特定されやすいコメント、投稿。 ③自分や友人、著名人の写真投稿で起きうる影響を書き出してみよう。 ・写真がインターネット上で悪用される。 ・肖像権の侵害になるかもしれない。 3. インターネットで適切な投稿、発信をするために、注意していかなければいけないことを整理してみよう。 (内容、写真、動画、公開範囲等) 4. 困った時の対処法も確認しておこう。 5. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。 	<p>事前の活動を行っておく。クラスの利用実態を意識させる。 本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集3の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。</p> <p>個人情報は、写真の位置情報、写り込み画像の背景、個人的な内容の投稿、コメント、アカウント名などで類推されることがある。</p> <p>他人の写真は、許可を得なければ肖像権侵害になる。「肖像権」についても学んでおきたい。</p> <p>適切ではない投稿により友人を失い、家族や学校、自分の将来にも迷惑をかける可能性があること。拡散したら取り消せないこと。等を踏まえ、考えを整理する。</p> <p>インターネットでの発信は、適切な使い方をすれば便利でメリットも多い。メリットとなる使い方も考えさせたい。</p> <p>困った時の対処方法も確認しておく。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集(平成26年度版) 3. ウィルスの侵入や個人情報の流出 事例3-2 SNSやプロフからの個人情報流出による嫌がらせ」を提示する。</p> <p>家庭での話合いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド(総務省)」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案3 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② インターネット上に下記の書き込みをしたことがありますか。(複数回答可)

- 1 自分の日常の出来事 2 学校での出来事 3 名前や住所など個人情報
- 4 友人のウワサ、陰口 5 写真の投稿 6 動画の投稿 7 なし

③ インターネット上で知り合った人と交流したことがありますか。(複数回答可)

- 1 投稿やメールで交流 2 動画等で交流 3 Twitter、LINE で交流
- 4 名前や住所等を教えたことがある 5 会ったことがある
- 6 その他 () 7 交流したことはない

④ インターネットに関するトラブルで困った時、誰に相談しますか。(複数回答可)

- 1 家族に相談する 2 友人、知人に相談する 3 学校に相談する
- 4 相談機関等に連絡する 5 誰にも相談しない 6 わからない

⑤ インターネットに投稿、発信する時に気をつけていることはありますか。
具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・ ① 個人情報とは？ 確認しておこう。

② 個人情報が流出する可能性がある投稿例を書き出してみよう。

③ 自分や友人、著名人の写真投稿で起きうる影響を書き出してみよう。

2・インターネットで適切な投稿、発信をするために、注意していかなければいけないことを整理してみよう。(内容、写真、動画、公開範囲等)

何を	どんなふうに

4・困った時にはどうすればいいのだろう。

5・家族の人から

指導案4 ショッピングサイトなどからの思いがけない代金請求や詐欺

▼中学校

1.題材名 事例4-2 ショッピングサイトなどの利用に伴う代金詐欺

2.指導のねらい 事例4-2 悪意のあるネットショッピングサイトでの買い物事例を通して、インターネットショッピングやサイトを利用する時には、解約方法や支払い方法などの情報に注意しなければいけないことに気づき、安全で責任ある行動について考えることができる。

3.学習指導要領との関連性 学級活動（2）ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4.学習展開 （学級活動の例）

（1）事前の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。 ショッピングの仕組みについて、家庭科で学習しておく。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

（2）本時の指導と生徒の活動

指導案参照

（3）事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<p>1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつくですか」 ・親のクレジットカードで購入したことがある人がいる。 ・動画サイト、ショッピングサイトを利用したことがある人が多い。</p> <p>2. 事例を見てグループで考えます。 ①A君はなぜこのサイトを信用したのだろう。理由を考えてみよう。 ・口コミの評判が良かったから。 ・たくさんの人が利用していると信用する。 ・サイトがきれいだと信用してしまう。 ②このサイトの仕組みを考えてみよう。 ・お金を振り込ませて商品を発送しない。 ・最初から商品はなかったのかもしれない。 ・お金だけでなく個人情報も盗まれたかも。 ③怪しいサイトかどうか、どうしたら見分けられるのだろう。 ・相場より価格が安すぎる。 ・前払い、カード払いしか決済方法がない。 ・評判、規約、サイト運営者を調べる。</p> <p>3. 今後、インターネットショッピングを利用する時には、どんなことに気をつけていくべきなのか考えてみよう。</p> <p>4. 困った時の対処法も確認しておこう。</p> <p>5. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。</p>	<p>事前の活動を行っておく。 クラスの利用実態を見ることで、本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集3の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。 ショッピングサイトは、レビュー（評判）が高評価、サイトがきれいなどの理由で信用しがちだが、宣伝のために様々な工夫が凝らされていること、中には怪しいサイトも存在することに気づかせたい。</p> <p>ショッピングサイトの仕組みを理解し、安全に利用するためには何を意識する必要があるのか。生活に役立てられる使い方を考えたい。 困った時の対処法も確認しておく。ショッピングでのトラブルは必ず大人に相談することを知る。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集（平成26年度版）」 4. ショッピングサイトなどからの思いがけない代金請求や詐欺事例4-2「ショッピングサイトなどの利用に伴う代金詐欺」を提示する。</p> <p>家庭での話合いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド（総務省）」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案4 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② インターネットで下記のサイトに会員登録したことがありますか。(複数回答可)

- 1 芸能情報サイト 2 動画サイト 3 ゲームサイト 4 占いサイト
- 4 携帯小説・漫画サイト 5 出会いサイト 6 ショッピングサイト
- 7 その他 () 8 会員登録したことはない

③ インターネット上で商品を購入したことがありますか。(複数回答可)

- 1 代金引換、コンビニエンスストア・銀行振込で商品を購入したことがある
- 2 家族名義のクレジットカードで商品を購入したことがある
- 3 個人情報登録等で無料で商品(試供品も含む)を受け取ったことがある
- 4 その他 () の決済方法で商品を購入したことがある
- 5 インターネット上のやりとりで商品を購入または受け取ったことはない

④ 所有するインターネット機器に次の設定はしてありますか。(複数回答可)

- 1 フィルタリングが設定してある
- 2 ペアレンタルコントロール(本体の機能制限)が設定してある
- 3 何も設定してない 4 わからない

⑤ インターネットで商品を検索、購入する場合、どんなことに気をつけていますか。具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・ ① A君はなぜこのサイトを信用したのだろう。理由を考えてみよう。

② なぜ商品は届かなかったのだろう。このサイトの仕組みを考えてみよう。

③ 怪しいサイトかどうか、どうしたら見分けられるのだろう。(具体的な方法)

2・ ネットショッピングを利用する時には、どんなことに気をつけていくべきなのだろう。最善の方法、自分の考えを整理してみよう。(情報、契約、支払等)

何を	どんなふうに

4・ 困った時にはどうすればいいのだろう。(具体的な対処方法を確認しておこう)

5・ 家族の人から

指導案5 著作権法などの違反

▼中学校

1.題材名 事例5-2 動画の違法なアップロードとダウンロード

2.指導のねらい 事例5-2 動画の違法なアップロードの事例を通して、著作権の意味や侵害した時の影響を考え、著作権のルールを尊重しようとする態度を育てる。

(1) 事前の指導と生徒の活動

3.学習指導要領との関連性 学級活動(2)ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4.学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。 技術家庭科の授業で著作権について扱っておきたい。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。著作権についての学習は継続したい。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

著作権の意味や侵害した時の影響について考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつきますか」 ・音楽、動画、マンガをよくダウンロードしている ・人が考えて作ったものの例は、同じようなものしか思い浮かばない。 2. 事例を見てグループで考えます。 ①A君はなぜ人気アニメを無断でアップロードしたのだろう。 ・反応があったから、評判が良かったから。 ・たくさんの方がしていると思った。 ②なぜ逮捕されたのだろう。 ・人の作品を勝手にアップしたから。 ・許可を得ていないから。 ・警告を無視したから。 ③著作物について整理してみよう。 どのようなものが著作物だといえるだろう。具体例を挙げて、分類してみよう。 3. 今後、インターネットで著作物、データを取り扱う時には、どのようなことに気をつけていくべきなのか考えてみよう。 4. 困った時の対処法も確認しておこう。 5. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。 	<p>事前の活動を行っておく。 クラスの利用実態を見ることで、本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集5の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。</p> <p>著作権については事前に技術家庭科の授業で扱っておく。 具体的な著作物について書き出し、カテゴリごとに分類、クラスで共有、補足する。</p> <p>改正著作権法についても押さえておきたい。(事例5に記載)</p> <p>困った時の対処方法も確認しておく。 ショッピングでのトラブルは必ず大人に相談することを知る。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集(平成26年度版) 5. 著作権法などの違反事例 5-2 動画の違法なアップロードとダウンロード」を提示する。</p> <p>家庭での話合 いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド(総務省)」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案5 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② インターネットから次のものをダウンロードしたことがありますか。

- 1 楽曲 2 動画 3 映画 4 画像 5 小説・マンガ
- 6 その他 ()

③ 人が考えて作り出すもの、表現し生み出すもの、その人にしか作れないものには、どのようなものがありますか。具体的に書き出してみましょう。

④ インターネットから何かをアップロード、ダウンロードする時、どんなことに気をつけていますか。具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・ ① A君はなぜ人気アニメを無断でアップロードしたのだろう。

② A君はなぜ逮捕されたのだろう。

③ どのようなものが著作物といえるだろう。具体例を挙げて、分類してみよう。

2・ 今後、インターネットで著作物、データを取り扱う時には、どのようなことに気をつけていくべきなのか、具体的に考えてみよう。

4・ 困った時にはどうすればいいのだろう。(具体的な対処方法を確認しておこう)

5・ 家族の人から

指導案 6 誘い出しによる性的被害や暴力行為

▼中学校

1. 題材名 事例 6-1 ネットを通じて知り合った人からの誘い出し・脅迫・画像の強要

2. 指導のねらい 事例 6-1 インターネットを通じての出会いには、簡単に相手を信用してしまう特性があることに気付き、安全に活用するために自分の約束を立て、それを守ることの大切さを理解することができる。

(1) 事前の指導と生徒の活動

3. 学習指導要領との関連性 学級活動 (2) ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4. 学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

ネット上の危険な出会いについて考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラスの実態を知る。 「インターネット上での書き込み、投稿の実態を見て感想を言いましょう」 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の日常を投稿することが多い。 ・写真や動画もよく投稿している。 2. 事例を見てグループで考えます。 <ol style="list-style-type: none"> ①なぜネットで知り合った人と会ってしまったのだろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・軽い気持ちだった ・いい人、話が合う人だと思ったから。 ②なぜネットでは会ったことのない人を簡単に信用してしまうのだろう。ネットの特性を踏まえて考えよう。 <ul style="list-style-type: none"> ・同じ趣味の人だと信用しやすい。 ・ネットでは気軽に相談がしやすい。 ・写真を送ってきたら信じる。 ・長く会話をしていると信頼感が生まれる。 ③相手が言っていることの真偽は確かめられるのだろうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ネット上では確かめることは難しい。 ・文字のやりとりだけではわからない。 3. 危険な目に遭わないための、インターネットでの交流時の約束を考えてみよう。 (具体的に考える) 4. 困った時の対処法も確認しておこう。 5. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。 	<p>事前の活動を行っておく。ネットで知り合った人とよく交流していることを意識させる。本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集1の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。 ネットで知り合った人と会おうと思った女の子の気持ちも理解しながら考える。 なぜネット上では会ったことのない人を簡単に信頼してしまうことがあるのか、ネットの特性に目を向け考えさせたい。 オンラインゲーム、動画サイト、無料通話アプリ、ソーシャルネットワーク等では、子どもが気軽に不特定多数と交流することができる。しかし、ネットでは素性を偽ることも簡単で、真偽を確かめる手段もない。 交流の場が多様化、複雑化、潜在化する中で、自分はどう行動するべきなのか、判断できる力を育むことが求められる。</p> <p>困った時の対処法も確認しておく。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集（平成26年度版） 6. 誘い出しによる性的被害や暴力行為 事例 6-1 ネットを通じて知り合った人からの誘い出し・脅迫・画像の強要、事例 6-2 掲示板などへの書き込みをきっかけとした暴力行為」を提示する。 家庭での話合の際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド（総務省）」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案6 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② インターネット上に下記の書き込みをしたことがありますか。(複数回答可)

- 1 自分の日常の出来事 2 学校での出来事 3 名前や住所など個人情報
- 4 友人のウワサ、陰口 5 写真の投稿 6 動画の投稿 7 なし

はいと答えた人のみ、下記の質問に答えてください。

③ インターネットで知り合った人と下記の交流をしたことがありますか。(複数回答可)

- 1 投稿やメールで交流 2 動画,ビデオ等で交流 3 twitter,LINE 等で交流
- 4 個人情報を教えたことがある 5 会ったことがある
- 6 その他 () 7 交流したことはない

④ インターネットでの交流でトラブルに巻き込まれたことがありますか。
具体的に書いてください。

⑤ インターネットでの交流時に気をつけていることはありますか。
具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・なぜネットで知り合った人と会ってしまったのだろう。

2・なぜネットでは会ったことのない人を簡単に信用してしまうのだろう。
ネットの特性を踏まえて理由を考えよう。

なぜ信用するのか	その理由となるネットの特性とは

3・危険な目に遭わないための、インターネットでの交流時の約束を考えてみよう。

4・困った時にはどうすればいいのだろう。

5・家族の人から

指導案7 ソーシャルゲームなどの中毒性がもたらす悪影響

1.題材名 事例7-2 オンラインゲームの長時間利用による日常生活への悪影響

2.指導のねらい 事例7-2 オンラインゲームにのめり込む事例を通して、抜け出せない理由や心身に及ぼす悪影響に気付き、適切なつきあい方のルールを考えることができる。

3.学習指導要領との関連性 学級活動

(2) キ「心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成」

(1) 事前の指導と生徒の活動

4.学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。 生徒の実態を把握する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を継続的に生活に生かすことができているか確認する。

ネット・ゲーム依存について考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<p>1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつきますか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画や音楽サイトをよく見ている。 ・ソーシャルネットワーク利用が多い。 ・平日2～3時間は利用している。 <p>2. 事例を見てグループで考えます。</p> <p>①A君はなぜオンラインゲームにはまったのだろう。インターネット、オンラインゲームの特性をふまえて考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・双方向のやり取りで抜けにくい。 ・情報が次々入ってくるので面白い。 ・グループの仲間外れになりたくない。 <p>②長時間利用により、心身にどのような影響が出たと思われるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜遅くまで利用し睡眠不足になった。 ・勉強の時間が確保できなくなった。 ・落ち着かない、不安定な気持ちになった。 ・視力低下、肩こり、頭痛、運動不足など <p>3. インターネット、ゲーム依存を予防するために、今の使い方をふり振り返りながら、つきあい方のルールを考えてみよう。 (利用時間、時間帯、利用場所、内容、守れなかった時のルール、確認方法等)</p> <p>4. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。</p>	<p>事前の活動を行っておく。 日常的によく利用しているメディアは何か。自分たちの利用傾向を意識させる。 ネット利用時間と学習、睡眠時間との関係もグラフ等で見せることで、本学習のポイントが掴みやすくなる。</p> <p>事例集7-2の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。 インターネットの特性を踏まえ考える。 ネットの繋がりでは双方向のやり取りに拘束され、やめにくくなることもある。</p> <p>心と体、それぞれへの影響が、日常生活にさまざまな問題を引き起こす可能性があることに気づかせたい。</p> <p>ルールは、自身の使い方をふり振り返り、課題意識を持って考えたい。 なぜそのルールが必要なのか、根拠も理解できていることが大切。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集（平成26年度版）7.ソーシャルゲームなどの中毒性がもたらす悪影響事例7-2 オンラインゲームの長時間利用による日常生活への悪影響」を提示する。</p> <p>家庭での話合いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンプライバシーガイド（総務省）」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② 平日の平均的なインターネット(ゲームも含む)利用時間に○をしてください。

- 1 30分～1時間 2 1時間～2時間 3 2時間～3時間
- 4 3時間～4時間 5 4時間～5時間 6 5時間以上 7 なし

③ 平日の平均的な学習時間、就寝時間を書いてください。

- 平日の学習時間は () 時間 () 分
平日の就寝時間は () 時 () 分

④ インターネットで主に何をしていますか。(複数回答可)

- 1 調べもの、学習 2 ゲーム 3 動画 4 音楽 6 ニュース
- 7 芸能人などの情報 8 ソーシャルネットワーク (LINE・Twitter など)
- 9 その他 () 10 利用していない

⑤ インターネットやゲームを利用していない時 どんな気持ちになりますか。(複数回答可)

- 1 インターネットのことが気になる 2 イライラする 3 不安になる
- 4 インターネット利用以外にすることがない 5 なくても気にならない

⑥ インターネットやゲームとのつきあい方のルールを家庭内で決めていますか?

- 1 決めている 2 決めたが守っていない 3 決めていない
- 4 わからない

⑦ ルールを決めている人に聞きます。それはどのようなルールですか。

年 組 番 氏名 ()

1・① A君はなぜオンラインゲームにはまったのだろう。

インターネット、オンラインゲームの特性をふまえて考えよう。

② 長時間利用により、心身にどのような影響が出ると思われるだろう。

心、体、それぞれへの影響が、日常生活でどのような問題となるか考えてみよう。

心	体

2・インターネット、ゲーム依存を予防するために、今の使い方をふり返りながら、つきあい方のルールを考えよう。

(利用時間、時間帯、利用場所、内容、守れなかった時のルール、確認方法等)

何を	どのように

5・家族の人から

指導案 8 犯罪予告など

▼中学校

1. 題材名 事例 8-2 掲示板での特定した個人に対する脅迫行為

2. 指導のねらい 事例 8-1 インターネットへの投稿が、自分や他者、様々な場を与える影響について理解し、情報社会における責任を果たそうとする態度を育てる。

(1) 事前の指導と生徒の活動

3. 学習指導要領との関連性 学級活動 (2) ウ「社会の一員としての自覚と責任」

4. 学習展開 (学級活動の例)

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	アンケートの実施	アンケートを無記名で実施し、集計する。	テーマに関心を持ち、意欲的に学習内容の理解へ取り組もうとしている。

(2) 本時の指導と生徒の活動

指導案参照

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
	家族の感想を記入したワークシートをもとに、クラスで話し合いの場をもつ。道徳の時間も利用し学習を深めたい。	学習を振り返り、課題を再確認する。各自が設定したルールを家庭と共有するために学級通信等で広報する方法を検討してもいい。	家族の感想を踏まえて、本学習の理解を深め、学習の成果を生活に生かすことができる。

インターネットでの投稿が与える影響について考えよう

展開	学習内容	留意点	参考資料
<p>導入</p> <p>展開</p> <p>まとめ</p>	<p>1. クラスの実態を知る。 「アンケート結果を見てみましょう。 どんなことに気がつきますか」 ・ウワサや悪口などを見たことがある人が多い。 ・お店や商品の情報はよく投稿する。 ・いたずら写真の投稿を時々する。</p> <p>2. 事例を見てグループで考えます。 ①A君はなぜインターネットにいたずらの投稿をしたのだろう。 ・友人に面白がってもらうため。 ・軽い気持ち。 ②A君が投稿した書き込みは訂正、回収、削除ができるのだろうか。 ・いったん投稿したら訂正、回収は難しい。 ・コピーされたら削除はできない。 ③A君の将来にどのような影響が考えられるだろう。 ・いたずら投稿の履歴が一生残るかも。 ・家族や学校に迷惑をかけ続ける。 ・損害賠償を請求されることもあるかも。 ・長い間、信用を失うかもしれない。</p> <p>3. 今後、インターネットで投稿、発信をする時は、どんなことに気をつけていくべきなのか考えてみよう。</p> <p>4. 犯罪予告などの書き込みを見つけた時の対処法も確認しておこう。</p> <p>5. 家族の人に学習の説明をして、感想を書いてもらおう。</p>	<p>事前の活動を行っておく。 クラスの利用実態を見ることで、本時の目標を知り、課題解決に向ける。</p> <p>事例集8の【原因】を見てグループで話し合い、発表する。</p> <p>インターネットでの投稿、発信は影響が甚大、広範であり、将来にわたり責任を負う可能性もあることを意識させたい。 但し、子ども達はインターネット上の様々なサイト、場面で日常的に投稿発信を行っている。悪影響や危険性を強調するのではなく、ネットの特性を踏まえた上で、適切な投稿、発信の仕方について具体的に考えたい。</p> <p>不適切な投稿を発見した時の対処方法も確認しておく。</p> <p>ワークシートは持ち帰り、学習したことを家族と共有する。</p>	<p>総務省 「インターネットトラブル事例集(平成26年度版) 8. 犯行予告など 事例8-2 掲示板での特定した個人に対する強迫行為」を提示する。</p> <p>家庭での話合 いの際、学校が発行する通信等で「スマートフォンガイド(総務省)」を紹介し、他にもある注意すべき事項の周知を図る。</p>

指導案 8 事前アンケートシート
年 組

下記の項目に正直に答えてください。

① 持っているものに○をつけてください。家族所有は含みません。(複数回答可)

- ・スマートフォン ・携帯電話 ・音楽プレーヤー ・タブレット端末 ・ゲーム機
- ・パソコン ・その他インターネットに接続できる機器 ()

② インターネット上に下記の書き込みをしたことがありますか。(複数回答可)

- 1 自分の日常の出来事 2 学校での出来事 3 商品や店などの情報
- 4 友人のウワサ・陰口 5 いたずら行為 6 写真・動画の投稿 7 なし

③ インターネット上で下記の書き込みを見たことがありますか。(複数回答可)

- 1 個人を推察できる情報 2 学校での出来事 3 商品や店などのウワサ
- 4 友人のウワサ、陰口 5 犯行予告 6 いたずら行為の投稿 7 なし

④ インターネットの投稿・発信で、トラブルにあったことがありますか。
または見たことがありますか。具体的に書いてください。

⑤ インターネットの投稿・発信で、気をつけていることはありますか。
具体的に書いてください。

年 組 番 氏名 ()

1・ ① A君はなぜインターネットにいたずらの投稿をしたのだろう。

② A君が投稿した書き込みは訂正、回収、削除ができるのだろうか。

③ A君の将来にどのような影響が考えられるだろう。

2・ 今後、インターネットで投稿、発信をする時は、どのようなことに気をつけていくべきなのか、ネットの特性を踏まえて考えてみよう。(投稿内容、投稿場所、公開範囲など)

どのようなことに気をつけていくべきか	その理由は

4・ 犯罪予告などの書き込みを見つけた時の対処法も確認しておこう。

5・ 家族の人から